

第4回例会 (通算 2533回)

2025年8月5日(火)

開会点鐘 国歌 奉仕の理想 四つのテスト

会長あいさつ

暑中お見舞い申し上げます

8月に入り暑さは厳しく、日に日に最高気温を記録を更新する異常事態です。皆様お元気で過ごしと思いますが、このような季節でもロータリー活動にご参加頂けることに感謝申し上げます。

今日の卓話は、私たちの地域社会や観光業に深く関わる、ロータリーにふさわしいテーマです。渡邊利生様は、地域観光の振興と宿泊業の未来を担う若手リーダーとして、全国各地で活躍されています。地元、福島市の土湯においては、NPO法人土湯温泉観光協会で業界発展のために尽力されています。私は仕事の関係で渡邊様の活動を日々目にしております。今日は貴重なお話が頂けると思います。

お二人目のゲストは、教育系IT企業「Stands Us」代表小貫謙司様です。日本大学工学部情報工学科メンバーで起業されたそうです。α世代(デジタルネイティブ世代)特化型のプログラミングスクール運営やITの魅力を子どもたちに伝えるイベントの企画をメインに活動されています。小貫代表には、また別の機会に卓話をお願いしたいと存じます。

Stands Us 代表 小貫謙司様

今日は小池正幸さんのご紹介で参加させて頂きました。私の事業は、プログラミング、AIの時代に生まれた子どもたちに、どう価値ある教育をしていくか、そのサポートをしています。全員日大工学部の学生で、子どもたちと距離が近く、子ども目線できると思います。本日はよろしくお願い致します。



上田 眞会長



幹事報告 山内崇史幹事

●8月のロータリーレート

1ドル=149円

米山奨学金授与

米山奨学生バンディ、ナビンさん



8月の誕生日 塩田義智さん(8.15) 山内崇史さん(8.16)

ニコニコ BOX

上田 眞 中村秀勝 加藤昌幸 佐藤雄三 橋詰勝雄 過足茂 根本朝秋 相山 進 吉田純男 川村雄一郎 齋藤孝子 柳田佳子 塩田義智 早川源一 布施木和彦 濱津秀也

財団 BOX

上田 眞 中村秀勝 根本朝秋 川村雄一郎 塩田義智

米山記念奨学会

上田 眞 中村秀勝 橋詰勝雄 根本朝秋 吉田純男 川村雄一郎 塩田義智 村上幸一

出席報告 会員数24名 出席20名 欠席4名 出席率83.33% (敬称略)

●他クラブ出席 郡山西RC(7/23)・郡山南RC(7/24)・郡山北RC(8/4)・・・佐藤雄三 郡山RC(7/31)・・・相山 進 地区セミナー(8/3)・・・村上幸一

●ビジター 郡山西北RC 角田 修様(郡山ビューホテル)

ゲスト卓話「温泉文化を、世界へ」

福島県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部

(株)山水荘代表取締役社長 渡邊利生 様

2011年3月、私が東京で大学卒業を迎えたところで東日本大震災が起きました。家業は土湯で旅館業です。私は新潟で修行してから福島に戻ってまいりましたが、風評被害、直接被害があり、土湯は惨憺たる状態で苦勞しました。

弊社は創業73年、豊かな自然の中で温泉をゆったり楽しめる老舗旅館です。2022年、コロナ明けを見越して改装、個人を主体とした温泉に生まれ変わりました。他に、外国人でも泊まりやすいカジュアルな宿泊施設「YUMORI ONSEN HOSTEL」も運営しています。

日本の地方経済は厳しい状況で、これから超少子高齢化時代です。産業やインフラ、雇用をどう維持していくかが大事です。観光業は外からお客様を呼びます。訪日外国人を呼び込み消費を拡大する、これからは観光立国の時代です。

土湯では新しい魅力を作ろうと、自然再生可能エネルギーにも取り組んでいます。温泉蒸気と温泉熱水を利用したバイナリー発電事業と小水力発電です。福島だからこそその発信で、このような取り組みをしていますと、いろいろな方が視察に訪れます。海外ではクリーンエネルギーに関心が高く、国際再生可能エネルギー機関(IRENA)の事務局長が視察したいということでご案内致しました。

廃屋の旅館などがありますと、観光地に暗い影を落とします。私たちは国土交通省から予算を頂き、都市再生整備事業を行ってきました。公衆浴場や展望台にリニューアルし魅力ある施設にしたり、地域と旅館の皆様が連携して温泉町の再生に取り組みしました。

土湯は湯治文化の発祥の地、外国人でも利用しやすい視点で「新・湯治→心・湯治」を掲げています。古い文化を新しい文化にアレンジし、古き良き文化を国境や言葉を超えて多くのお客様に提供したいと考えています。

観光はインターネットで情報を収集できる時代になり、海外の旅行サイトに登録し、お客様を誘致することも重要です。福島にしながら発信できる時代になりました。

人口減少の中で、消費を押し上げていくのは訪日外国人、彼らは日本や日本文化が大好きです。訪日市場は現在の8兆円から10兆円まで成長していくでしょう。海外には新興世代のお金持ちがおり、消費欲が旺盛です。彼らを福島に取り込んでいくのが重要と考えています。また、そういう地域が生き残っていくと思います。

今全国の旅館ホテルでは、温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録にむけて全国運動に取り組んでいます。登録になれば、より世界からお客様が訪れ、それによって日本が地域から元気になると思います。100万人の署名を目指しています。是非とも署名のご協力をお願い致します。

第2回役員理事会 令和7年8月5日(火)

【審議事項】●8月～10月プログラム(奈良東RC訪問・高校野球協賛金・新入会員審議手順)

【報告事項】●福島グローバルRCからの案内 ●品竹さんのコンサート案内

第5回例会
(通算 2534回)

納涼会

2025年8月12日(火) 18:30～・なりた温泉ビール園
開会点鐘 それでこそロータリー 四つのテスト

会長あいさつ

納涼会で親睦を深めましょう

お盆前、厳しい暑さの中、なりた温泉様に足をお運び頂きありがとうございます。会長として私はまだ未熟ではございますが、皆様と共に歩むことに感謝と喜びを感じています。

今月は会員増強・新クラブ結成推進月間ですが、まずは会員増強です。ロータリーの歴史を振り返りますと、発展は新しい友との出会い、柔軟な組織に支えられてきました。私たちのクラブも例外ではありません。多様な価値観や経験豊かな会員を迎え、活動の幅を広げることが地域社会への貢献につながると確信しております。

やりたいことに制限はありますが、これから新しい仲間を迎え入れ、共に歩んでいきたいと思ひます。ロータリーの理念や活動を知って頂き、それぞれの立場を活かし、多様な視点で力を合わせて、社会の課題に取り組みたいと考えています。また、会員一人一人がロータリー活動の楽しさや意義、成長を実感できるようなクラブ運営を心がけています。できることをしっかりやることで近づけると思ひます。

今日は納涼会、親睦を深め今後の活動の活力になればと思ひます。

上田 眞 会長



上田 眞 会長 談話「会長として2ヶ月」

時間が過ぎるのが早過ぎますが、まずはガバナー公式訪問を無事終えることが出来てほっとしています。

皆さんと楽しく過ごしています。懐の深い先輩方、様々な年代、様々な職業、経営者としての責任、クラブで学ぶことは多いです。今日はとても楽しい、こうした懇親の場を多く設けて、たくさんの会員に参加してもらいたいです。



映画好きの二人 中村秀勝会員「『国宝』は良かったねえ」
加藤昌幸会員「映画は、TVの録画生活！」



乾杯

塩田義智直前会長

今日は楽しく懇親を深めましょう！



一本締め 根本朝秋会員

小池正幸会員のなりた温泉さんに会場と送迎でお世話になりました。

ニコニコBOX

上田 眞 中村秀勝 加藤昌幸 橋詰勝雄 過足 和茂 小池正幸 根本朝秋
相山 進 齋藤孝子 柳田佳子 塩田義智 早川源一 小野広司 濱津秀也

財団BOX

上田 眞 中村秀勝 小池正幸 根本朝秋 塩田義智

米山記念奨学会

上田 眞 中村秀勝 小池正幸 根本朝秋 塩田義智

出席報告 会員数24名 出席14名 欠席10名 出席率58.33%

(敬称略)



第6回例会
(通算 2535回)2025年8月19日(火)
開会点鐘 それでこそロータリー 四つのテスト

山内崇史 幹事

今日は初めての試みでZoom、オンライン例会です。
お集まり頂きありがとうございます。

会長あいさつ

当クラブでは初の試み、オンライン例会

戦後80年を迎える今こそ、かつての戦争から復興し、平和を実現した私たち日本人にできることは何か。今日は平和構築の最前線で活躍されているアクセプトインターナショナルの山崎様をお迎えし、卓話を頂きます。紛争地の話は、なかなか耳にすることはできません。深く学ぶ機会になればと思います。心を開いて、耳を傾け、平和の本質について考えるひとときになれば幸いです。

オンラインゲスト卓話「日本から憎しみの連鎖をほどく挑戦
～対話を通じた紛争解決・平和構築の最前線から～
NPO法人アクセプト・インターナショナル

コミュニケーション局長 山崎琢磨 様

日本では難民支援や貧困対策が多いですが、私たちはその根源である紛争を解決する活動をしています。若者や子どもたちが、戦闘員として武器を持ってしまう。そうした人を組織から脱退させ、社会に戻っていけるような支援です。平和を作っていく取り組みは世界でも珍しく、日本では唯一の団体です。

ソマリアの青年ヌルは、1993年紛争が激化した中で生まれ、17歳の時に弟が間違った容疑で政府軍に殺害されています。ショックを受けて、復讐のためテロ組織へ。19歳で逮捕され刑期15年を言い渡されました。

テロ組織に入るのは、家族や友人を殺されたり同胞を守るため。一番多いのは強制的な加入で、親に売られたり脅迫で息子を差し出す。洗脳、お金に困ってもあります。しかしテロリストも人間です。国際社会はテロリストを悪魔化して戦い押さえつけてきましたが、問題解決はしませんでした。憎しみの連鎖「やられたら、やり返す」です。

世界中のテロ組織や武装勢力から若者たちが抜け出し、社会でプラスな平和の担い手になれば、世界を変えることができる、マイナスな当事者からプラスの当事者になる取り組みです。

まずは情報、たとえばラジオ放送で、テロ組織から抜け出し生活ができていると発信したり、リーフレットを配り、抜け出すことができると伝えます。相談窓口は、脅迫の電話も来るリスクの高い仕事です。前線には武装して救出に向かいます。軍、警察、地域の人と連携し保護します。救出された若者は不安そうですが、リハビリ施設で1年間のプログラムを受ける過程で笑顔を取り戻していきます。大事にしていることは、「矯正」ではなく、彼らの可能性を引き出す支援です。問題の当事者である彼らが、問題解決において重要な人であると励ます。自分は社会に貢献できる、「社会にいていい」ことをわかっていく機会になります。そして和解の場、地域で受け入れたい人は多くありませんが、いろいろな事情があったことを理解してもらう。ソマリアの青年ヌルは、模範囚とし

上田 眞 会長



2,700人
テロ組織にいた
若者の社会復帰支援

525人以上
テロ組織からの
自発的な投降

80,500人
紛争の被害を受けた人々への
緊急支援や和解に向けた取り組み

「世界を変える解決策」として日本初選出 (パリ平和フォーラム)

1ドルの資金投入で32ドルの社会的インパクト (イギリスに本部を置く国際サミットによる評価)

て2023年釈放され、当法人の現地スタッフになり、平和の担い手として活躍しています。当事者の言葉には説得力があります。

国際的に自信のつく評価も頂きました。一方でこの活動を続ければ、紛争のない世界を実現できるのかどうか。そのため新たな国際法規範制定を目指し孤軍奮闘しています。それができれば世界中のテロ組織で苦しむ子ども、若者への支援を拡充することができます。国際人権法の権威ジュネーブアカデミーからの論文発表、国連経済社会理事会のユースフォーラムで継続して発信。紛争の最前線と国際政策の最上位の二刀流でやっています。

日本は戦後復興で「平和的イメージ」があり、それが紛争地で生きます。「善き第三者」だから対話を続けることができ、憎しみの連鎖をほどくことができると感じています。

私たちだけで成し遂げることはできません。多くの方のご支援で成り立っています。皆様ご寄付で参加頂けないでしょうか。月1,500円で参加頂ける「アクセプト・アンバサダー」を募集しています。よろしく願い致します。

Q (小野広司会員) : 現地の宗教で困っていることはありますか。またNPO法人として今後の展望をお聞かせください。

A : 宗教はぶつけ合うと水掛け論になります。いろいろな論点を与え、自分で考える力をつけることを大事にしています。今後は国際条約を作ることをゴールとしています。

Q (上田 眞会長) : (中東では) イスラム教を真剣に勉強すればするほど傾倒したり、地域は宗教観と切り離せません。日本の立場でどう捉えているか。また、報道されるソマリアのイメージに偏りはありますか？

A : 答えを導き出すことはしないで、相手が大切にしているものは大切なまま視野を広げていくことができればと考えます。

ソマリアの都市部は発展していますが、テロが多くビジネスが妨害されます。砂漠は多いですがポテンシャルもあり、紛争が落ち着けば観光だと思っています。

模範原爆の惨劇語る 戦後80年

郡山市の語り部「はやまっ子」公演

郡山東RC応援団体事業
「はやまっ子公演」開南語りの会
8月16日・郡山市歴史情報博物館
クラブ応援団：
塩田義智会員 小野広司会員

2025年8月17日(日)福島民友

出席報告 会員数24名 出席18名 欠席6名 出席率75%